

青森公立大学地域連携センタープロジェクト
第5回国際公開講座
国際研究会
(地域経営学会後援)

テーマ：場の活性、ガバナンスの挑戦
～インバウンド・コミュニティMICE活用戦略

起業、新ビジネス、地域イノベーションが重要な時代に入ってきています。本国際公開講座では、ほぼ毎回海外からの研究者やプロフェッショナルを招聘、キーノートスピーチを行ってもらい、研究会やワークショップを行う形で、インバウンド時代の地域イノベーションにおける実践的課題に迫ってきました。

今回の講座では、過去2回キーノートスピーチを行っている前韓国行政学会長、教授崔興碩氏 (Prof. Heungsuk CHOI、韓国高麗大学) を再度招き、標題のテーマを深めていきます。崔興碩氏は、ITを駆使し、市民協働の学習する組織経営を“3.0経営戦略”と称し、ポスト工業時代の都市デザインにアプローチしています。

コミュニティMICE (草の根の研究会、ツアー等) という言葉は、インバウンドが盛んになっている流れの中で、地域経営において海外とのネットワークを活かし、イノベーションを創発する“場を創造”していく営みを表しています。

崔興碩氏は、長く米国で研究をしており、英語と中国語が堪能です。今回は、グローバルな社会環境の変化の中で、場の活性を促進するガバナンスの戦略的課題を検討していきます。具体的には、地域経営の観点からインバウンド・コミュニティMICE (インバウンド活用の草の根研究会) の意義と効果的なガバナンスを検討し、さらに、地域社会における“自治体デザインとビジネス”の今後を検討します。

*この国際公開講座は、地域における新ビジネス創造、ネットワーク形成に向けた実践的取組みの場です。

日時： 2019年2月15日(金) 18:00～20:00

会場： 青森市アウガ 小会議室
〒030-0801 青森県青森市新町1丁目3-7

◎ 国際公開講座 キーノートスピーチ 18:00- 19:00

テーマ： 都市の活性：ガバナンスの挑戦

Heungsuk CHOI (崔興碩) 高麗大学教授 Ph. D.

前韓国行政学会会長

◎ 研究討議 19:00- 20:00

テーマ： 場の活性：ガバナンスとコミュニティMICEの方法を巡って

司会/報告者/コーディネーター： 遠藤哲哉 (青森公立大学)&工藤朝彦 (一社・青森市国際交流協会<AIVA>会長) / 昆忠彦 (英語及び日本語)

*交流懇親会 20:30- 青森市内

<連絡先> *参加無料。参加ご希望の方は、下記メール宛て連絡下さい。

国際公開講座プロジェクト： 青森公立大学 遠藤哲哉研究室

インバウンド・コミュニティMICEプロジェクト内

青森公立大学大学院棟 1301 電話 017-764-1575

eメール： tetsuya@b.nebuta.ac.jp